

## 駒鳥の夢

知ってる？

今朝きみの夢を見たんだ

外は白く霜のおりた生垣に

赤い胸の駒鳥が訪れ

わたしは暖かいふとんのなかで

うとうととまどろんでいた

きみはラジオでしゃべってた

ああ きみの声だ

もうじきここへ来るんだ

いっしょに出かけるから

そう思って眼を覚まして

茶色いセーターに琥珀（こはく）の耳飾りをつけたら

きみが来ていた

わたしの育った明るくて古い木の部屋だった

すると

きみにこの夢のことを語りたいたいなと思

でも口に出すことはないだろうと しづかに泣いたのは

いったいいつの夢だったのだろうか？

きみも

わたしの夢をみることがあるんだろうか

わたしに語らぬままに

そして白く凍った池の底に

夢をみんな閉じこめるんだろうか

それとも

ハープシコードの音にのせて

町中の通りに響きわたるように

高らかに歌いあげるんだろうか

それとも

わたしが逝（い）ったあと  
糸のような三日月の晩  
夢でわたしに逢って  
ひとりむせび泣くのだろうか

知ってる？

きみのことを想っては

告げなかったことが

こんなにかくさんあるんだよ？